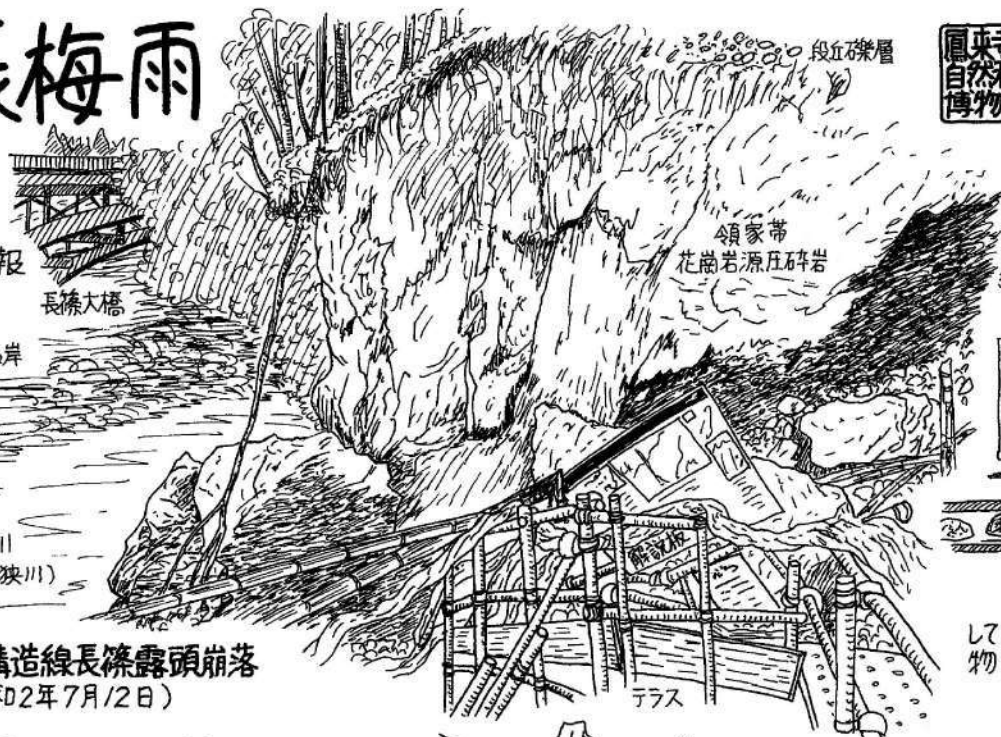


大雨 長雨 長梅雨

新城市・鳳来寺山周辺の天気

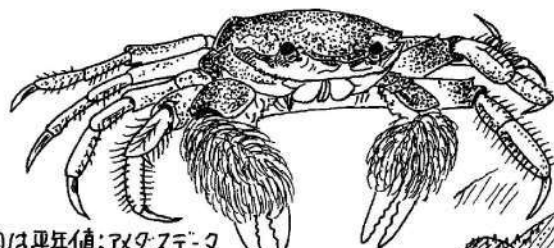
| | | |
|-------|----|-----------|
| 6月29日 | ☀️ | |
| 30日 | ☁️ | 大雨・土砂災害警報 |
| 7月1日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 2日 | ☁️ | |
| 3日 | ☁️ | |
| 4日 | ☁️ | |
| 5日 | ☁️ | |
| 6日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 7日 | ☁️ | |
| 8日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 9日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 10日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 11日 | ☁️ | 大雨警報 |
| 12日 | ☀️ | |
| 13日 | ☀️ | |
| 14日 | ☀️ | |
| 15日 | ☀️ | |
| 16日 | ☁️ | |
| 17日 | ☁️ | |
| 18日 | ☁️ | |
| 19日 | ☀️ | |
| 20日 | ☀️ | |
| 21日 | ☁️ | |
| 22日 | ☁️ | |
| 23日 | ☁️ | |
| 24日 | ☁️ | |
| 25日 | ☁️ | |
| 26日 | ☁️ | |
| 27日 | ☁️ | |
| 28日 | ☁️ | |
| 29日 | ☁️ | |
| 30日 | ☁️ | |
| 31日 | ☀️ | |

(東海地方の入梅 6月10日頃、梅雨明け 8月1日頃)



中央構造線長篠露頭崩落 (令和2年7月2日)

この日、露頭を訪れた人から通報がありました。仮設のテラスと倒木と土石で壊れ、現地への見学路も倒木でふさがれてしまいました。危険で、とても近づけないため、通行止めとし、見学することはできません。連日の大雨で、地盤がゆるみ、さらに水位が大中に上昇し、露頭の基部を濁流にさらわれ、割れ目から岩が大きく崩れ落ちたと思われます。崩れた土砂と岩塊が川床まで達しています。露頭周辺は、今にも崩れそうな部分がまだ残っており、復旧のめどがたっていない状態です。中央構造線の断層が観察できる貴重な露頭ですので、何とか見学できるようにしたいものです。



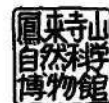
モズガニ (イワガニ科)



ヤマユリ咲く (令和2年7月20日)

山のモズガニ 3匹 (令和2年6月27-28・30日)

27,28日と連続して、門谷の音為川で捕獲されました。30日には、川のない峰の集落で発見されました。モズガニは、川の中流にすみ、秋に繁殖のために海に下るようです。これまでに豊川の本流や支流の巴川で見つかったことがありますが、鳳来寺山麓の門谷や、峰で見つかったのは初めてだと思います。



博物館ザッ記 No.13 2020-Ⅷ

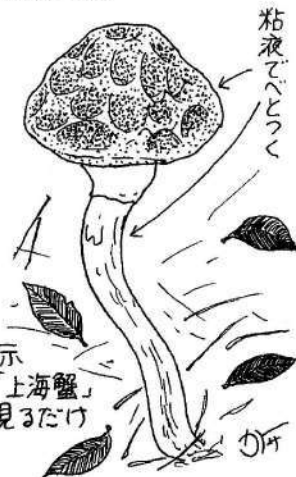
夏の特別展「鞍掛山麓四谷の千枚田」展 (令和2年7月8日～8月3日開催)



日本の棚田百選に選ばれ、絶えず活発に活動を展開している四谷の千枚田をとりあげました。棚田が育む文化や生物たちの多様性、地形と地質について紹介しています。

鳳来寺山でアキノアシナガイク子発生 (令和2年7月31日)

鏡岩の真上付近の西側斜面に発生していました。珍菌とされていますが、新城市内では、川合と八名で確認しています。傘と柄が水アメをたらしめたような粘液におおわれています。イグサ科で白い大きめのツバとグレーのようなでこぼこした傘が特徴です。



7月の新城市の日照時間は
 上旬が11.9時間(31.4)
 中旬が28.6時間(49.6)
 下旬が28.8時間(65.6)()内は平年値;アメダステータ
 合計69.3時間で、平年の47.3%しか日照がありませんでした。農作物への影響が心配です。

雄は数km移動することあるとされていますが、なせ川となし山中の峰の集落まで登ってきたのか不思議です。博物館のDビーで飼育展示しています。食用にされる有名な「上海蟹」に近い種で、おいしいそうですが、見るだけにしてください。